



平成 27 年 4 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社ジーンテクノサイエンス  
代 表 者 名 代表取締役社長 河 南 雅 成  
(コード番号：4584 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 執行役員管理部長 上 野 昌 邦  
(TEL. 011-876-9571)

ヘルスケア関連事業の経過並びに Global Pharm Holdings Group Inc. との業務提携交渉  
開始のお知らせ（平成 26 年 2 月 27 日付）の一部修正について

当社は、平成 26 年 2 月 27 日付でヘルスケア関連事業の開始を決定し、平成 26 年 11 月 10 日付で ORTHOREBIRTH(株)と人工骨に関する資本業務提携を開始いたしました。また、平成 26 年 2 月 27 日付で公表いたしました Global Pharm Holdings Group Inc. との業務提携についても、引き続き交渉を継続しております。これらのヘルスケア関連事業について、現状の経過及び今後の方針をご報告するとともに、平成 26 年 2 月 27 日付「新たな事業の開始及び Global Pharm Holdings Group Inc. (环球医药控股集团)との業務提携交渉開始に関するお知らせ」の内容を下記のとおり一部修正いたします。

#### 記

#### 1. ヘルスケア関連事業の現状及び今後の取組方針

当社は、医薬品開発企業の弱点である短期の経営成績を改善すべく、ヘルスケア関連事業の立上げについても積極的に取り組んでおります。

ヘルスケア関連事業における実績といたしましては、平成 26 年 11 月 10 日付で ORTHOREBIRTH(株)と人工骨に関する資本業務提携を開始しております。同社は、外傷用人工骨「Rebossis(レボシス)」について米国 FDA の 510K クリアランス（許可）を取得しましたので、今後は米国におけるマーケティングを進めることとなります。当社は昨年より、社外取締役を同社に派遣し、マーケティング戦略の推進を鋭意サポートしてまいりました。同社は、平成 27 年 3 月 24 日付で外傷領域に強みをもつ ITS-US 社（本社：オーストリア）と販売代理店契約を締結するなど、米国における代理店網の構築を鋭意進めております。当社は引き続き、米国市場の特殊性を考慮しながら、売上拡大に向けて同社のサポートを行ってまいります。

また、Global Pharm Holdings Group Inc. との提携につきましても、後述のとおり、正式な業務提携契約締結に向けた交渉を継続中であります。

#### 2. Global Pharm Holdings Group Inc. との業務提携交渉に関する修正内容及び理由

平成 26 年 2 月 27 日付上記開示資料において、「Global Pharm Holdings Group Inc. と締結した事業化検討のための覚書において、6 ヶ月以内に正式な業務提携契約を締結することとしている」旨お知らせいたしましたが、交渉の前提となる外部環境が想定どおりに推移しておらず、現時点で正式な業務提携契約の締結には至っておりません。

現在、中国では食品安全法の改正が予定されており、サプリメント等については承認制から許可制に規制緩和される方向で議論が進んでおります。本業務提携交渉を開始した時点で法改正は速やかに行われる見込みでありましたが、想定以上の遅れが生じており、当社は交渉を慎重に進めるべく、その動向を注視しているところであります。

なお、当社は、このような状況に対して、ORTHOREBIRTH(株)との資本業務提携について優先順位を上げ、ヘルスケア関連事業の立上げが遅れるリスクを最小化すべく、経営資源投入のリバランスを図っております。Global Pharm Holdings Group Inc.との業務提携につきましては、今後の法改正の動向を踏まえ、速やかに契約締結に向けた取組みを進めてまいります。

### 3. 今後の見通し

本件による当社の平成27年3月期の業績への影響はありません。また、平成28年3月期の業績への影響につきましては、現時点では正確な見積りができないことから、見積りが可能になった時点で速やかにお知らせいたします。ヘルスケア関連事業につきましては、環境の変化に応じて柔軟に優先順位を変更し、事業全体として効率的な立上げを図ってまいりたいと考えております。

以 上